

## <紙幣ユニットの清掃について>

装置を最適な状態で使用していただくために定期的な清掃をお願いいたします。

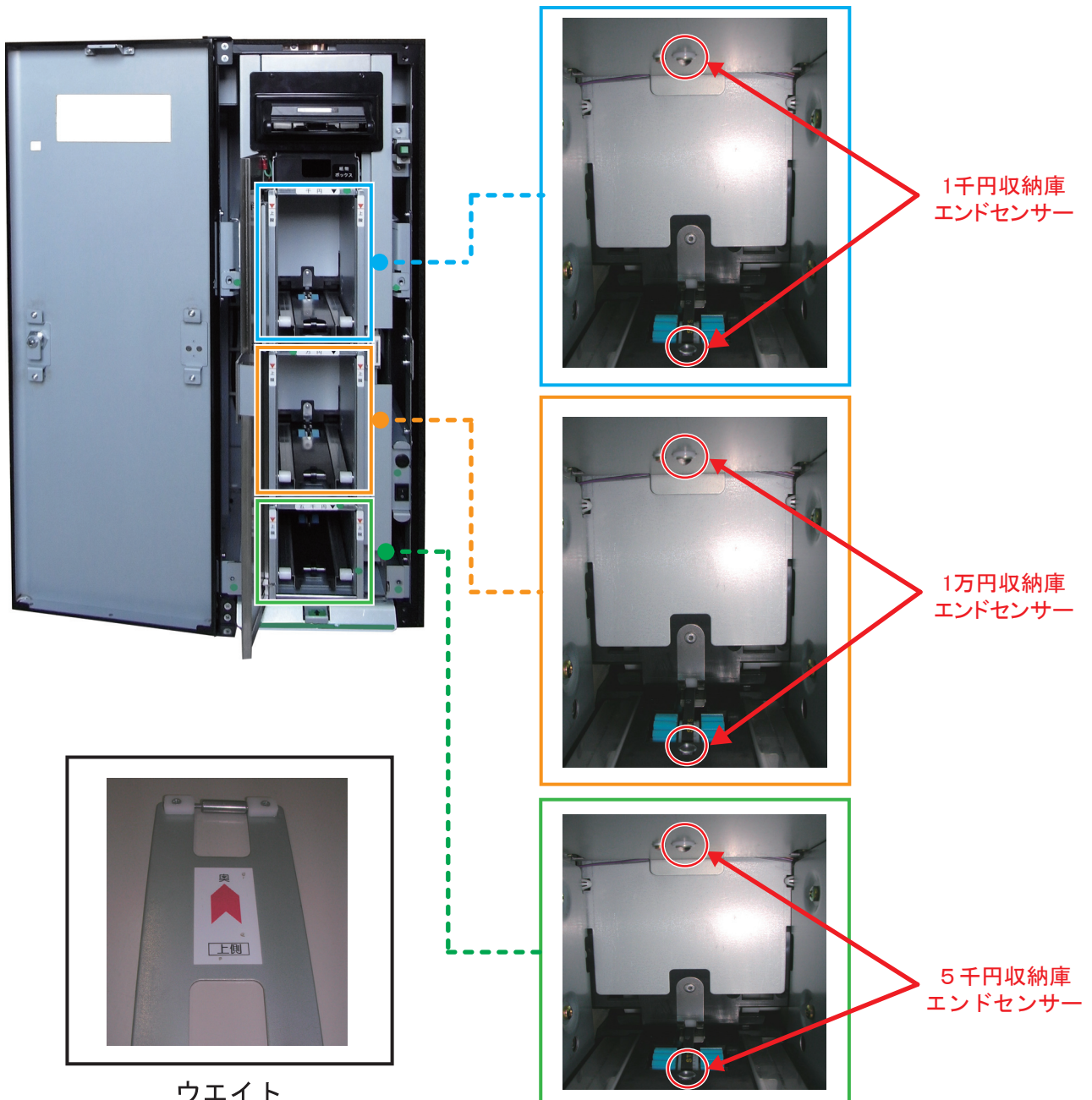
☞ 詳細な清掃手順については最新版の『現金払出機J-CD取扱説明書』をご参照ください。

- ・ 目視による異物の付着確認を、週1回以上行ってください。
- ・ センサーは、月1回以上を目途に清掃をお願いいたします。  
(清掃用具：市販の綿棒、綿布切れ、不燃性エアスプレー)
- ・ 清掃後は、外したネジや部品を取り付け元の状態に戻し、扉を確実に閉じてください。

**⚠ 清掃および点検の際は、必ず紙幣ユニットの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。**

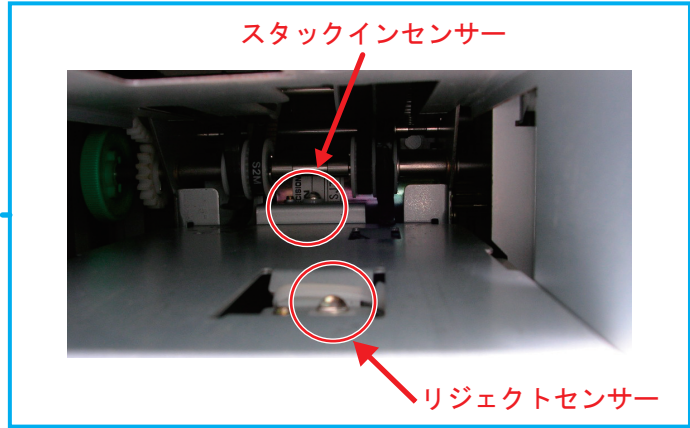
### 【収納庫エンドセンサーの清掃方法:収納庫】

1. 紙幣ユニットの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。
2. 紙幣ユニット扉および紙幣収納庫部の扉を開きます。
3. ウェイトを取り出します。
4. 各収納庫エンドセンサー(6箇所)のホコリや異物を、不燃性エアスプレーで吹き飛ばします。



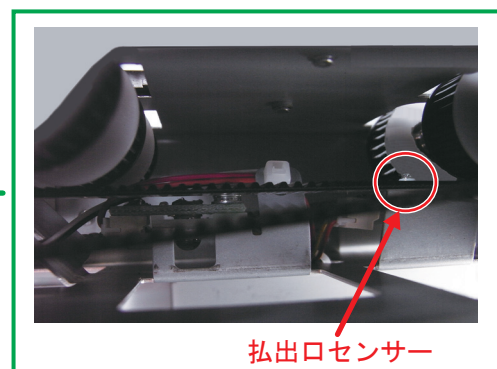
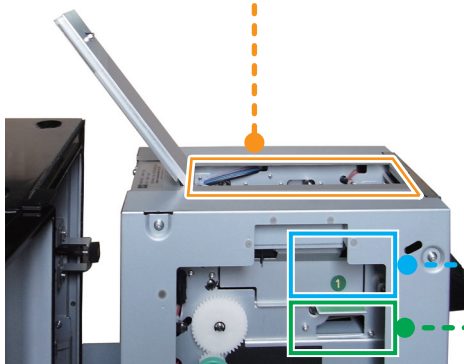
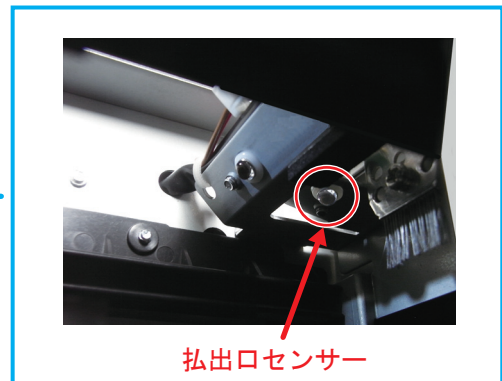
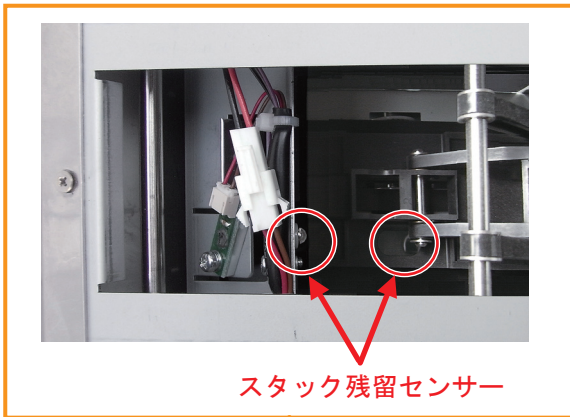
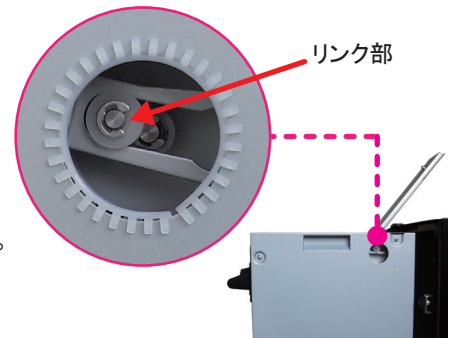
## 【スタックインセンサー &amp; リジェクトセンサーの清掃方法: 紙幣ボックス】

1. 紙幣ユニットの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。
2. 紙幣ユニットから紙幣ボックスを取り出します。
3. 各センサー(2箇所)のホコリや異物を、不燃性エアスプレーで吹き飛ばします。



## 【センサーの清掃方法: 一時収納庫】

1. 紙幣ユニットの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。
2. 収納部の上部扉を開きます。
3. リンク部を回転させ、プッシャープレートが一番下まで降ろします。
4. 各センサー(4箇所)のホコリや異物を、不燃性エアスプレーで吹き飛ばします。

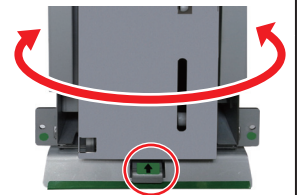


## 【センサーの清掃方法：紙幣搬送路】

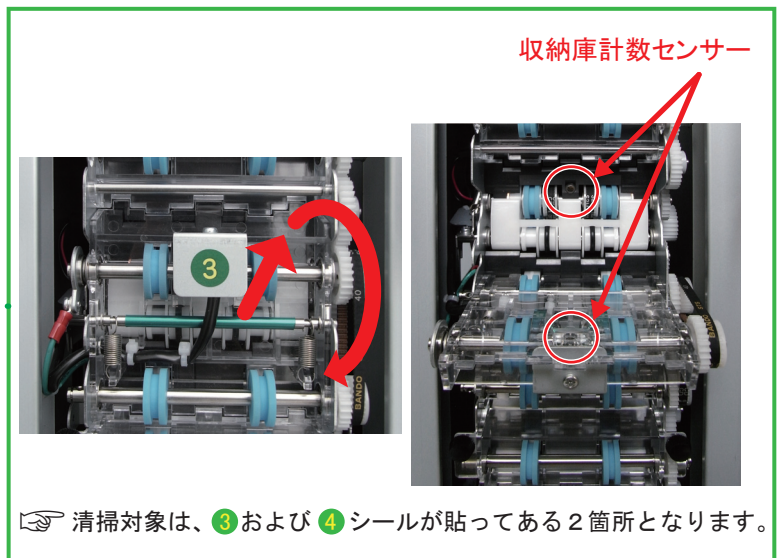
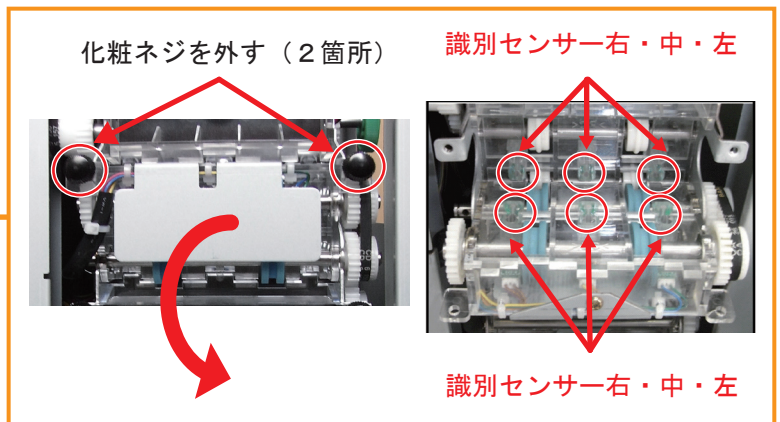
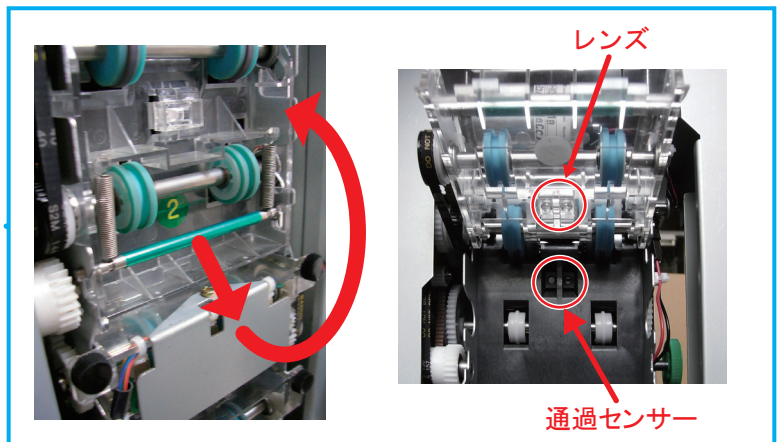
1. 紙幣ユニットの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。
2. 解除ボタンを押しながら、収納庫を左右どちらかに回転させ搬送路側を正面に向けます。
3. 各センサーおよびレンズ(13箇所)のホコリや異物を、不燃性エアスプレーで吹き飛ばします。



紙幣ユニットを回転させる際は、指や手を挟まないようご注意ください。



解除ボタン



清掃対象は、③および④シールが貼ってある2箇所となります。

## ⚠ 注意

### ★ 紙幣をセットするときの注意

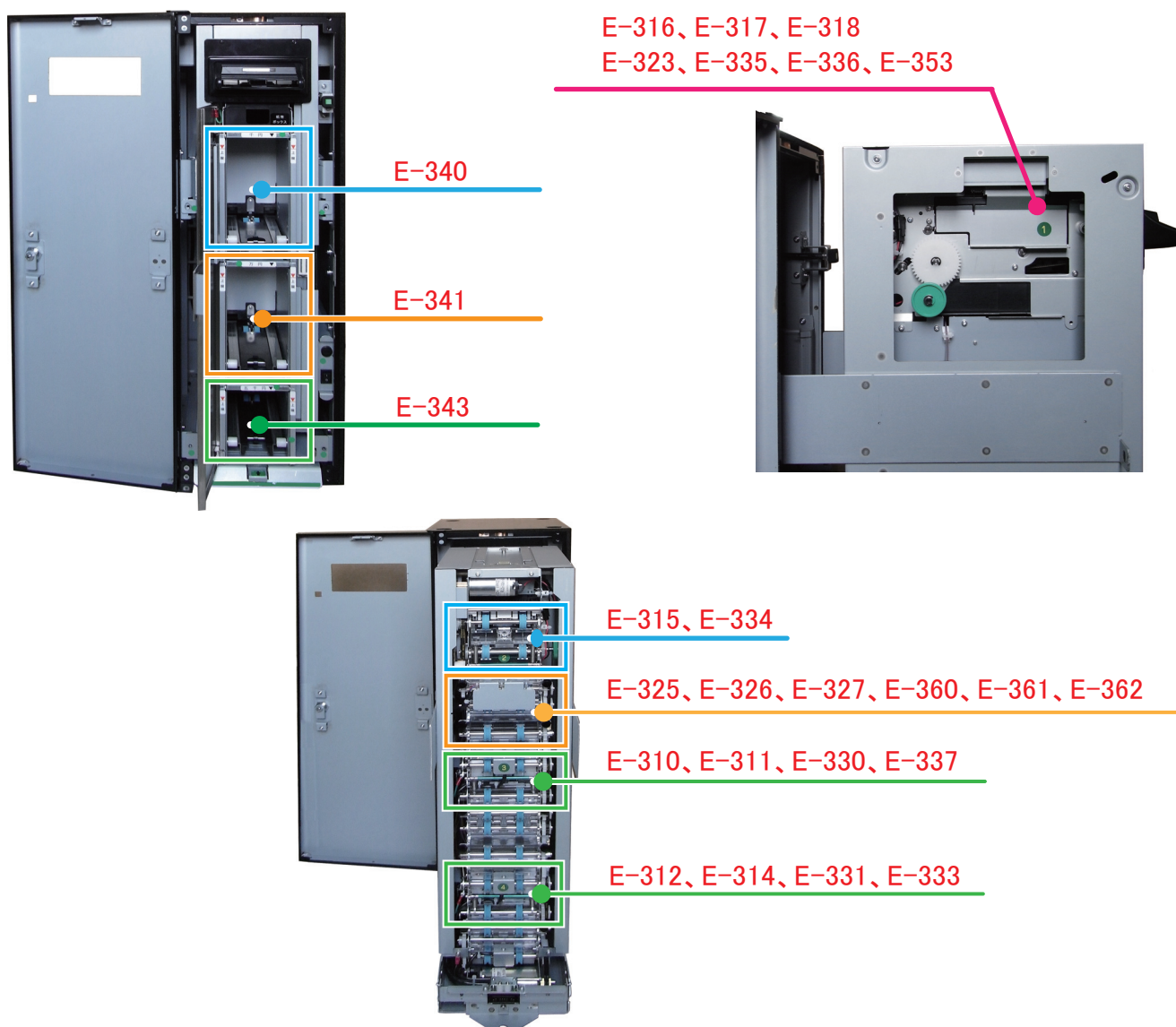
- ・ 紙幣をセットするときは、クリップ、輪ゴムなどが入らないように注意してください。
- ・ 新券は、よくさばいてからセットしてください。
- ・ 紙幣のシワや折れなどをよく伸ばしてから挿入してください。
- ・ 紙幣以外のものを挿入しないでください。
- ・ ウェイトは必ずセットして下さい。(方向に指定がありますので、ご注意ください。)

### 【主なエラーの解除方法】

エラーコードに従って、各箇所の紙幣や異物を除去してください。

問題が解消されない場合は、お買い求めの販売会社またはコールセンターまでご連絡ください。

- 👉 詳細なエラーコードおよび解除手順については最新版の『現金払出機J-CD取扱説明書』をご参照ください。
- 👉 エラーコードはターミナルに表示されます。



⚠ 清掃および点検の際は、必ず紙幣ユニットの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

## <硬貨ユニットの清掃について>

装置を最適な状態で使用していただくために定期的な清掃をお願いいたします。

☞ 詳細な清掃手順については最新版の『現金払出機J-CD取扱説明書』をご参照ください。

- ・目視による異物の付着確認を、週1回以上行ってください。
- ・センサーは、月1回以上を目途に清掃をお願いいたします。  
(清掃用具：市販の綿棒、綿布切れ、不燃性エアスプレー)
- ・清掃後は、外したネジや部品を取り付け元の状態に戻し、扉を確実に閉じてください。

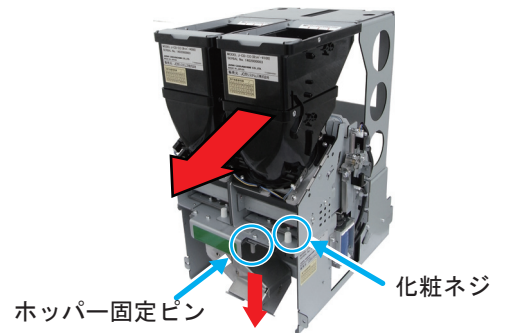
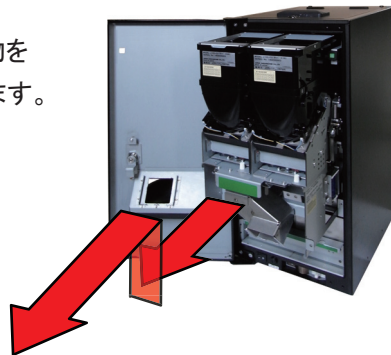
⚠ 清掃および点検の際は、必ず硬貨ユニットの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

### 【センサーの清掃方法】

1. 硬貨ユニットの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。
2. 必要に応じて、上扉を開く、または<ホッパーの取り外し方法>を参考にホッパーを取り外します。
3. 各センサー(7箇所)のホコリや異物を不燃性エアスプレーで吹き飛ばします。

### <ホッパーの取り外し方法>

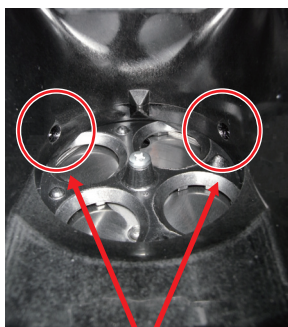
1. 化粧ネジを外します。
2. ホッパー固定ピンを下に引いたままホッパーを手前に取り外します。



上扉センサー

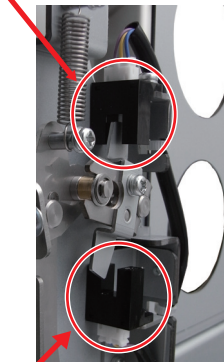


☞ 上扉を開くと目視できます。

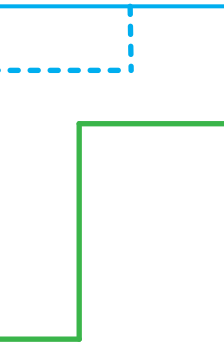


ニアエンドセンサー

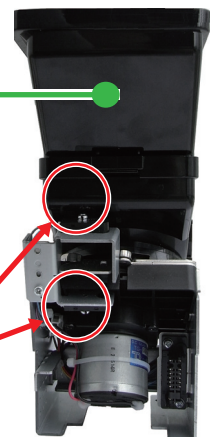
フラッパー検知センサー1



フラッパー検知センサー2



計数センサー



 注意


## ★硬貨をセットするときの注意

- ・クリップ、輪ゴム、硬貨に巻かれているフィルムなどが入らないように注意してください。
- ・歪んだ硬貨、変形した硬貨、記念硬貨、指定以外の金種または硬貨以外のものは入れないでください。

## 【主なエラーの解除方法】

エラーコードに従い、各エラーを解除してください。

 詳細なエラーコードおよび解除手順については最新版の『現金払出機J-CD取扱説明書』をご参照ください。

 エラーコードはターミナルに表示されます。

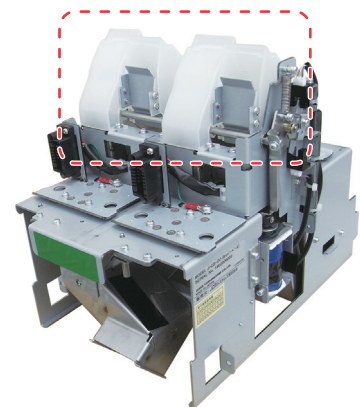


E-611、E-612、E-613、E-614

＜回転盤＞  
硬貨をすべて取り出し、異物の確認および除去を行う。

E-620

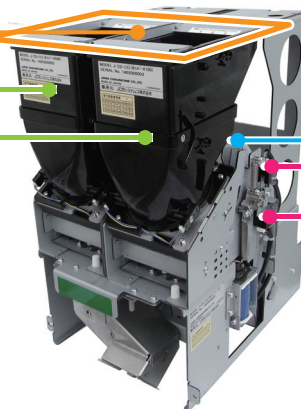
＜フラッパー＞  
異物の確認および除去を行う。



 ホッパーを取り外すと目視できます。

E-681、E-682、E-683、E-684

＜ホッパー＞  
各ホッパーが正常にセットされているか確認。



E-670

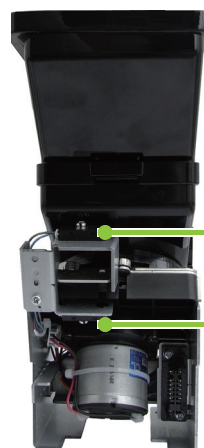
＜上扉＞  
扉が閉まっているか確認。

E-621、E-622

＜フラッパー検知センサー1 & 2＞  
異物の確認および除去を行う。

E-650

＜前扉＞  
扉が閉まっているか確認。



E-631、E-632、E-633、E-634  
E-651、E-652、E-653、E-654  
E-691、E-692、E-693、E-694

＜計数センサー＞  
異物の確認および除去を行う。

 清掃および点検の際は、必ず硬貨ユニットの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。